

【短大 15 回生同窓会報告】

短大 15 回生の集いを開催

辻居 賢一(短 15 回生)



3月の3連休の中日の21日(日)、LIVING:BAR 京都にて、卒業後初めての同窓会を開催しました。春の嵐になるということで、天気を心配していましたが、無事雨も上がり、風もおさまって、第1回目の同窓会を開催することが出来ました。

4年前の謝恩会の後の2次会で一部のメンバーや先生方と4年に一度の冬季オリンピックの年に開催することを誓い、予定通り開催することが出来ました。仕事にも慣れ、忙しい日々を過ごしているなか、東は千葉、西は山口から21名の卒業生が集まり、残念ながら急用のため高橋隆先生、西谷先生、向井先生、市田先生が参加出来なくなりましたが、旧学長・高橋正治先生を始め6名の先生方がご多忙の中、参加していただきました。高橋正治先生から挨拶を頂き、懐かしく思いながら乾杯は山田先生に音頭をとって頂き、開宴となりました。開宴と同時に学生時代の写真を入学式から順番にスクリーンに写しだされ、時がタイムスリップしたような感じになりました。参加した卒業生は皆、昔と変わらず、参加して頂いた先生方のお元気な顔を見て、卒業生はホッとしました。参加出来なかった方々のメッセージを見て“結婚”と言言葉が多いことにびっくりしながら、懐かしい学生時代の思い出話や、仕事の話に花を咲かせあつという間に2時間が過ぎてしまいました。最後に参加した卒業生と先生方で次回はソチオリンピックの年に第2回目の同窓会を開催することを約束し、記念写真を撮影し終了しました。当初2次会の設定をしていなかったのですが、物足りず急遽2次会をすることになり、卒業生はほぼ全員が参加し、いろんな話題が飛び交い時間を忘れ、ひたすら楽しみました。参加者全員の方に撮影した写真のデータをお送りしていますので、そのデータは卒業アルバム“絆”に挟んで頂きたいと思ひます。4年後には、今回参加出来なかった卒業生も積極的に参加していただき、出席者が増えることを期待しています。

最後に、同窓会開催に際し、御協力頂きました西谷先生はじめ、学友会の方々、在校生の方々へ15回生一同厚くお礼申し上げます。また、幹事として行き届かなかった点があつたことをお許しください。そして4年後、先生方や皆さん(15回生)が元気な姿で再び同窓会で会えることを願っています。



(参加して頂いた先生方)

高橋正治先生、山田勝彦先生、笠井俊文先生、佐藤芳文先生、相原幸則先生、遠山景子先生
以上

* 通巻 196 号 2010 年 7 月 10 日発行(H22-No.2)より